

国道138号拡幅に伴う周辺地域まちづくり検討委員会

設立趣意

富士吉田市は、富士北麓に位置し、優美な富士山をはじめとする豊かな自然環境・景観を有しており、また世界文化遺産の構成資産を含め、多くの文化・歴史資源のある地域である。

さらに富士北麓地域は、国内でも有数の観光地として国内外から多くの観光客が訪れており、その中、本市においては、富士北麓地域を牽引する広域拠点に相応しい都市機能の形成がもとめられている。

周辺の道路においても富士北麓の中心都市としての役割を果たすため、広域交通網を整備・充実するとともに、自然と都市環境の調和を図りながら、広域的な交流に活かしていくための拠点及びネットワークの整備、富士山噴火等の自然災害に対する安全安心な都市・道路空間の形成が必要となっている。

このような背景のもと、国道138号の拡幅事業や富士山の世界文化遺産登録を契機として、自然環境・景観・文化・歴史の保全に配慮したまちづくりを行うため、有識者等の専門的見地や地域の代表の方々の意見を反映しながら、当該地域の道路整備と周辺まちづくりを一体的に検討して行くことを目的とし、「国道138号拡幅に伴う周辺地域まちづくり検討委員会」を設立するものである。